臨床倫理委員会(臨時) 議事録

				生 女 			 	, I	成 于	少人		
院長	副图	完 長	統括診療部長	事務部長	臨床研究部長	看護部長	薬剤	部長	企画課長	管理課長	経営企画室長	
								<u> </u>				
司会		防	E長 法里	自高		書記	1	庶和	务班長	船橋 正	弘	
日時			平成28年8月19日(金)16:00~16:12 於:応接室									
			法里院長	(委員長)、北森區	院長、口	畑薬剤	削部長	· 近森皮	了膚科医長	`	
構成		į	船橋庶務	班長(書	記)							
発言	者	<u>.</u>			議	事	内		容			
			〇円形肪	色毛症に対	対するsqua	aric acid	d dib	outyl	ester(S/	ADBE), 2.	3-diphen	
			ylcyc	lopropen	one (DPCP)	を使用し	た局	所免	疫療法σ	実施につ	いて	
近森皮膚	科医	長									であるが	
											、頭をか	
					とによって	•				-		
					て、全身的							
											扱いには	
											どこにで	
			もあるということと、当院でも2012年の井上医師の頃までは使用していた。									
				/C ₀								
 法里院長			・使用する薬剤は外来管理となるのか。									
				- >/-			0					
近森皮膚科医長		・皮膚科外来の冷蔵庫に保管していることが多い。										
北森副院長		• 揮発性	の物質で	ぎあれば、	保管にあ	たっ	ては1	作業環境	測定等も	実施が必		
			要とな	さると思れ	つれる。							
								, ,				
法里院長	:				回のみで	なく、治	療開	始後、	、一定期	間は毎回	実施する	
			ような 	き形になる	らのか。							
15本中唐	到压	E	. スニム	SZ V∆⊯	まなめよっ	しょた	工ぶ	比)	たいナフ	ので、エ	が合体に	
近森皮膚	竹齿	文			せてのの 間隔を空						が全体に	
			エんし	. かりも、	印置と	こりなかり	かじり	<i>ଧ</i> <u> </u>	こにはる) o		

発 言 者	議事内容
近森皮膚科医長	・すぐ感作し、アレルギーを起こしやすい物質であるため、調製は薬剤 部でお願いしたい。
北森副院長	・抗がん剤にも揮発性のものはあり、同じような手技で可能とは思われる。
□畑薬剤部長	・以前の当院での実施について確認した。当院の調剤室において、調製を行う能力はあり、揮発するため、密閉の外用容器と、チャンバー、あとは冷所に保管が必要となる。経費の点であるが、自由診療となるが、以前はサービスで実施しており、患者からお金は徴収しておらず、同意書も書面の形で取っていなかった。
法里院長	・以前実施していた際の患者のカルテが確認できるようであれば、薬剤 部の方でも資料として見ておいてほしい。
□畑薬剤部長	・円形脱毛症で初回から当該治療を行うということであれば、料金を徴収できると思われるが、他の治療を行っている中で当該治療を始めるということであれば、混合診療となり料金徴収はできない。なお、試薬は500ccで1,200円程度。
近森皮膚科医長	・施設によっては、自費で患者から料金を徴収しているところもある。 私が今まで在籍した病院では、全て病院の持ち出しで実施していた。 なお、当該治療を最初から行うことはまずない。
法里院長	・病院としては、混合診療となり自費での料金徴収はできないことから 、当該治療実施時は病院持ち出しで行うこととする。同意書について はどう考えるか。
近森皮膚科医長	・同意書は取った方がよいと考える。結構真っ赤に腫れるので。
法里院長	・確かに、同意書は取得し、カルテに残しておくほうがよい。
□畑薬剤部長	・最終的に、本件についての結果報告を、年度末に提出してもらう必要がある。

発 言 者	議事内容
近森皮膚科医長	・使用後の物質の保管方法等は、他の病院にも方法を確認してみる。
□畑薬剤部長	・基本的には、必要な患者が来院するのに合わせて調製し、使い切りで お渡ししていたようである。 以 上